

硫黄島遺骨帰還平成23年度第1回特別派遣について (速報)

「硫黄島からの遺骨帰還のための特命チーム」が平成23年11月25日に決定した「硫黄島からの遺骨帰還プラン」に基づき、硫黄島遺骨帰還平成23年度第1回特別派遣団が派遣されました。

1. 実施期間

平成23年11月29日(火)～12月7日(水) 9日間

2. 派遣団の構成

厚生労働省	10名
防衛省	2名
小笠原村	1名
厚労省公募参加者	7名
日本遺族会	6名
硫黄島協会	6名
旧島民の会	6名
JYMA	6名
大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会	5名
国際ボランティア学生協会	14名
合計	63名

3. 実施地域

滑走路西側埋葬地

※ 米国資料調査情報に基づく現地調査により発見され、平成22年度第2～4次遺骨収容において収容を実施し継続となった集団埋葬地

4. 遺骨収容結果

遺骨収容数 155柱

うち、滑走路西側の集団埋葬地から収容された御遺骨 146柱
他の地点から収容された御遺骨 9柱

(参考) 過去3年間の硫黄島での遺骨収容数	
・ 平成20年度(派遣回数4回)	26柱
・ 平成21年度(派遣回数4回)	51柱
・ 平成22年度(派遣回数6回)	822柱

5. 遺骨収容等風景



硫黄島戦没者追悼式で追悼の辞を述べる本多平直内閣総理大臣補佐官（硫黄島からの遺骨帰還のための特命チームリーダー）



遺骨収容の現場風景 1



遺骨収容の現場風景 2



遺骨収容の現場風景 3



遺骨収容の現場風景 4



遺骨収容する本多平直内閣総理大臣補佐官